

## 平成17年度知事直轄組織（知事室長）の運営目標

事項	府民との信頼感の一層の醸成	中期ビジョン	行政経営
<p>府民に、より開かれた府政を実感していただくため、府民の視点に立ち、より多くの来訪者へより丁寧な接遇を行います。 府政の透明性を一層向上させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来客接遇の向上について、職員のスキルアップ等により一層洗練する。</li> <li>・知事が出席を予定している主な行事の公表を行う。</li> </ul>			

事項	府民の視点に立ち、積極的に挑戦する意識と行動力を備えた府庁づくり	中期ビジョン	行政経営
<p>的確・迅速な意思決定による府民福祉の向上を図るため、「生きた」情報の伝達により、知事と部局等との連絡調整の機能を強化します。</p>			

事項	「 <sup>にんげん</sup> 人・間中心」の京都づくり 5つのビジョン」等に基づく戦略的な広報	中期ビジョン	行政経営
<p><b>府民視点に立った双方向による広報・広聴を積極的に実施します。</b></p> <p>既存広報媒体の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部局長記者会見の定例実施・充実（各部局年度3回以上）</li> <li>・「きょうと府民だより」の全面リニューアル（平成18年6月～）</li> <li>・「グラフKYO」の全面リニューアル（平成17年12月）</li> <li>・ホームページの充実：知事会見及び「府政ほっと情報」動画配信・充実（平成17年4月～）</li> </ul> <p>コンテンツ管理システムの全庁導入（平成18年1月～）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メールマガジンの充実（全国トップクラスの購読者：獲得目標1万件）</li> <li>・各新聞社との特集企画タイアップ（月1回程度）</li> <li>・NHK、KBS等のニュース番組の活用（月1回程度）</li> <li>・地上デジタル放送（NHK等）を活用した府政情報発信</li> </ul> <p>府民各層（女性や青年など）及び地域特性に応じた情報発信の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「府政ほっと情報」振興局版等の実施（各局年度2回以上）</li> <li>・生活情報誌等による府政情報のシリーズ（税金の使いみちなど）掲載</li> <li>・学生新聞・専門誌等の活用</li> <li>・新たな広報媒体の発掘活用</li> </ul> <p>広聴活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「知事と和い和いミーティング」開催（年内12回/大規模年度6回以上）</li> <li>・「府職員出前語らい」拡充（年間300回以上）</li> </ul>			

事項	大学等と連携した、優秀な海外人材の招致・活用の推進	中期ビジョン	3・
<p><b>海外からの留学生・研究者が積極的に京都府の活性化や国際化の原動力となるような能力を発揮できるよう、「暮らしやすい、学びやすい、働きやすい」環境を整備します。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「KYOの海外人材活用推進協議会」(仮称)の設立・運営</li> <li>・「京都海外人材特区」構想の再提案</li> <li>・海外人材ワンストップサービス事業の実施</li> <li>・短期研究者向け家具付住宅の提供</li> <li>・在住外国人の子どもの教育に必要な施策の準備</li> </ul>			

事項	2008年サミットの京都開催を通じた「京都ブランド」の世界への発信	中期ビジョン	3・
<p><b>サミットをはじめとする大型の国際会議を積極的に誘致し、世界から様々な人々が集う拠点として発展するとともに、京都の存在感を示すため、日本の歴史・文化が蓄積した特色豊かな「京都ブランド」を世界に発信します。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「2008年関西サミット」を実現する魅力的な京都開催プランの作成</li> <li>・地元支援組織の立ち上げ等サミット誘致に向けたPR活動の実施</li> </ul>			

事項	府民・NPOとの連携、協働による国際化の推進及び旅券事務に係る府民サービスの向上	中期ビジョン	4・ 行政経営
<p><b>国際活動に関わるNPOや府民ボランティア、大学とのネットワークづくりを推進し、民間活動の特徴を活かした国際活動が活性化するよう、(財)京都府国際センターの中間支援組織としての機能をより充実させます。</b></p> <p>地域国際活動推進者やボランティアコーディネーター育成のための研修の実施 NPOとのネットワークの構築 NPOの意見や利害を調整する中間支援組織としての機能を強化</p> <p><b>年間約30万人の府民が来所する身近な施設として、府民に対するサービスや利便性の向上を目指します。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅券事務所内に行政資料コーナーを設置するとともに府政紹介ビデオの上映等により府政情報の積極的な提供を行う。</li> <li>・府内市町村の協力のもと、旅券申請書の配架先を拡充する。</li> </ul>			